

# 蕨上市教育大綱

平成 28 年 3 月  
秋田県蕨上市  
令和元年 10 月改訂



## 潟上市が目指す教育の目標

次代の人が育つ、生涯学習都市

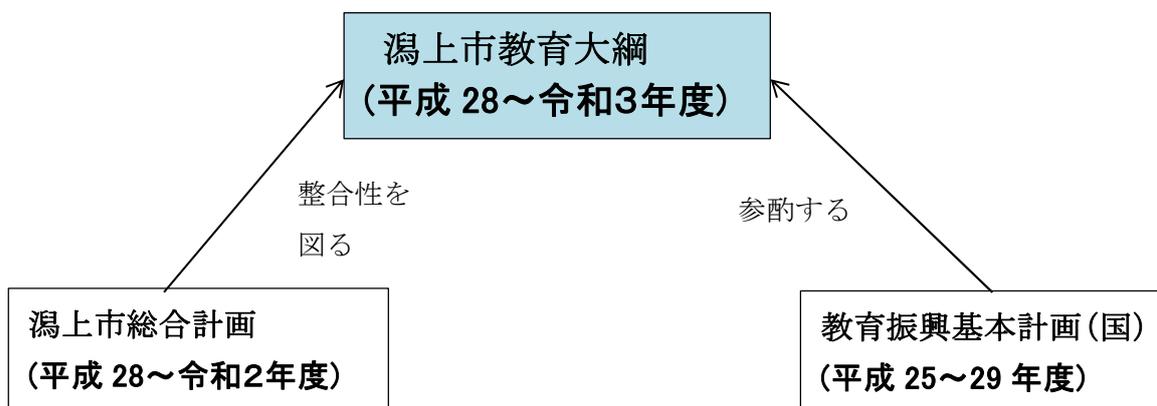
## 基本方針

市民の豊かに生きる力を育成し、生涯にわたり切れ目のない学びができる潟上市を目指します。

## 大綱の期間

平成28年度～令和3年度 6年間

## 大綱と計画の位置付け



## 総合的な施策

1. 社会を生き抜く力の確実な育成
2. 活力あるコミュニティの形成
3. 学びのセーフティネット構築

## 施策の方向性

### 1. 社会を生き抜く力の確実な育成

- ① 就学前の幼児教育から小・中学校の義務教育まで切れ目のない一貫性のある教育を実施し、責任を持って「潟上市の子ども」を育てます。また、子どもたちが社会の一員として自立し、社会の多様性の中で主体性を持ってたくましく生きることができるよう、学力の定着はもちろん、思いやりの心などの豊かな人間性を育成します。
- ② スポーツや食育、道徳教育などの効果的な実施により、心身共に健やかに生活することの意義を理解できる子どもを育てます。また、防災教育や交通・生活安全教育、情報教育などを通して、災害などの緊急時や生活上のトラブルなどに対し、安全の確保ができる力を育てます。
- ③ 市民が、地元の偉人の生き方に触れることや豊かな自然や文化に親しむことなどを通してふるさとに愛着や誇りを持ち、これからの社会を主体的かつ創造的に生きる力を育てます。

### 2. 活力あるコミュニティの形成

- ① 学校支援地域本部事業やコミュニティ・スクールを普及し、家庭や地域を含む地域社会との関わりを通して、自らも社会の一員である意識の芽生えと、周りの人に感謝したり人を慈しんだりする心の育ちを支援します。  
また、家庭教育においては、個々の家庭の自主性を尊重しながら、家庭

教育支援チームを組織し活用することで、地域全体による子どもの成長の見守りと子育てする保護者への支援を実施します。

- ② 図書館や公民館の事業などの社会教育推進体制を強化し、地域や行政、民間の事業所、家庭などの多様な主体との協働・連携により、地域が抱える様々な課題の解決につなげます。

### **3. 学びのセーフティネット構築**

- ① 就学前、小学校、中学校、高校、大学等の各段階を通じた教育費の負担軽減をはかり、学ぶ意欲のある潟上市の子どもたちが、各家庭の経済状況によらずに進学機会を確保できるよう支援します。また、学習に困難を抱えたり、挫折をしたりした子どもや若者が学び直しをすることができる場を設けます。
- ② 学校施設の老朽化対策を推進し、子どもがいきいきと学べる学習環境とのびのびと生活できる生活環境を整え、安全・安心な教育環境を確保します。